

平成 31 年度 山羊チーズ生産消費実態調査事業
山羊チーズ調査報告会

－国内外における山羊チーズの現状とは？－

開 催 要 領

1 目 的

近年、山羊は除草管理や地域活性化等の多方面での活用に関心が高まるとともに、乳生産のための自給的家畜としての根強い人気があり、特徴のある畜産物として、山羊乳を利用したチーズ等の乳製品加工に取り組む事例が増加傾向にあります。

しかし、山羊チーズ製造を始めるための情報収集や専用の機材を購入することが難しいのが現状です。また EU との EPA 交渉の結果、2019 年から輸入チーズの関税が段階的に引き下げられることで国内の山羊チーズ生産に影響が及ぶ恐れもあります。

そのため、伝統的に山羊チーズの生産・流通・消費体制がすでに構築されている EU の実態を調査するとともに、国内の山羊チーズの生産・流通・消費の実態を調査し、情報提供を行うことによって、我が国の山羊チーズ生産・消費の発展的展開を図る事業を実施しています。

そこで、国内の山羊飼養者、チーズ生産者やこれから山羊チーズを生産したい方々に向けて EU や国内の情報を提供することを目的としたセミナーを開催します。

2 主 催 : 公益社団法人 畜産技術協会

3 開催日時 : 令和2年2月24日(月) 13:00～17:00

4 開催場所 : JEC 日本研修センター江坂 大会議室
大阪府吹田市江坂町1-13-41 SRビル江坂 5階

5 日 程

(1) 開 会 (13:00)

(2) EU における山羊チーズの生産・販売の事例報告 (調査報告) 13:10～14:30

・フランス、スペイン、イタリア、ドイツに於ける調査報告

報告者: 林 義明 氏 (名城大学 農学部)

八木 淳公 (公益社団法人 畜産技術協会)

山口 隼 (公益社団法人 畜産技術協会)

(3) 意見交換会 14:40～15:50

・パネラー : 高橋 雄幸 氏 (有限会社 今牧場チーズ工房)

松原 正典 氏 (合同会社 三良坂フロマージュ)

(4) チーズの品質向上にむけた勉強会

16:00～17:00

- ・EUの山羊チーズの紹介、国内外の山羊チーズ及びナチュラルチーズの製造方法や特徴などを解説し、品質向上に役立つ情報の提供を目的とした勉強会

6 定 員 : 50名 山羊飼育関係 25名、チーズ生産関係 25名
(応募多数の場合、先着順となります)

7 参加費 : 無料

8 申込方法

報告会参加希望者は、2月7日(金)までに別紙「山羊チーズ生産消費実態調査報告会 参加申込書」に必要事項を記入の上、E-mail 又は FAX で事前申込をお願いします。定員に限りがあるため、受付が終了した順に受付番号を記入した「参加申込書」を返信いたしますので、返信がない場合はお問合せ下さい。

9 申込先 : 公益社団法人畜産技術協会 担当: 八木、山口
TEL: 03-3831-3195 FAX: 03-3836-2302 E-mail: sheep-goat@jlta.jp